

2018年9月12日
株式会社AIRDO

～ 一日も早い被災地の復興に向けて、“ともにごんばろう 北海道” ～
平成 30 年北海道胆振東部地震による災害への支援実施について

2018年9月6日(木)に発生した「平成30年北海道胆振東部地震」におきまして、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被害を受けられた地域の皆様、関係者の皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

AIRDOでは、今回の被害の状況をふまえ、下記のとおり支援を実施いたします。

一日も早い被災地の復興を社員一同、心よりお祈り申し上げます。

記

1. 義援金の寄付

復興支援にお役立ていただくため、弊社の社会貢献活動の柱の一つである「災害復興支援」として、日本赤十字社北海道支部を通じ義援金を寄付いたします。

詳細につきましては、寄付の実施にあわせて報告させていただきます。

2. 災害支援者への移動協力

日本赤十字社(※1)および特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム(※2)から派遣もしくは派遣要請された団体を通じて、災害支援のために移動される方に対して、一定の条件のもとで座席を無償提供いたします。

(1)対象路線・便

AIRDOが運航する全運航路線・便

(2)協力期間

受付期間：2018年9月12日(水)～9月27日(木)

搭乗期間：2018年9月15日(土)～9月30日(日)

(3)条件等

①依頼主が、日本赤十字社およびジャパン・プラットフォームであること

②出発空港および到着空港が、弊社就航空港であること

③空席状況によっては、ご搭乗いただけない場合がございます

※1 日本赤十字社：

アンリー・デュナン(第1回ノーベル平和賞受賞者)が提唱した「人の命を尊重し、苦しみの中にいる者は、敵味方の区別なく救う」ことを目的とし、世界191の国と地域に広がる赤十字社・赤新月社のネットワークを生かして活動する組織である赤十字社のうちの一家です。国内外における災害救護をはじめ、幅広い分野で活動しています。

※2 特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム：

NGO・経済界・政府が対等なパートナーシップのもとに連携し、それぞれの特色を生かして活動し、自然災害などが発生した場合、災害救援を効率的かつ迅速に行うことを目的とした支援団体です。

3. 救援物資の輸送協力

日本赤十字社およびジャパン・プラットフォームからの要請に応じて、災害支援のための救援物資を、一定の条件のもとで無償にて輸送協力いたします。

(1)対象路線・便

AIRDO が運航する運航路線・便（ただし、東京（羽田）＝帯広線、札幌（新千歳）＝神戸線を除く）

(2)協力期間

受付期間： 2018 年 9 月 12 日（水）～9 月 28 日（金）

搭載期間： 2018 年 9 月 15 日（土）～9 月 30 日（日）

(3)条件等

- ①依頼主（荷主）および荷受人が、日本赤十字社およびジャパン・プラットフォームであること
- ②依頼主（荷主）および荷受人の連絡先が明確になっていること
- ③出発空港および到着空港が、弊社就航空港であること
- ④出発空港および到着空港での諸手続き・地上配送が、依頼主（荷主）により手配されていること
- ⑤輸送品目は、テント・毛布・衣類・医薬品・保存食料品・飲料水等の救援物資で、危険物など航空機搭載制限品目を含まないこと
- ⑥原則として、1 個当たりの重量が 80kg 以下、70cm × 170cm × 65cm 以内であること
- ⑦他の貨物との関係で、分割輸送を含め搭載便の確定はできず猶予期間をいただくことがあります。

4. My AIRDO 会員からの「ポイントでの寄付」の受付

復興支援にお役立っていただくため、弊社の Web 会員サービス「My AIRDO」会員の皆様を対象とした「ポイントでの寄付」の実施に向けた準備をしております。寄せられたポイントは、日本赤十字社北海道支部を通じ義援金として寄付いたします。

実施期間、受付方法等の詳細につきましては、決定次第すみやかにお知らせいたします。

5. 臨時便の設定

北海道内の各就航地の状況を踏まえ、実施可能な臨時便の設定を随時検討してまいります。

なお、弊社では 9 月 6 日（木）以降、以下の臨時便を設定し運航しております。

【臨時便実績】

2018 年 9 月 6 日（木）	東京＝旭川線	1 往復 2 便
2018 年 9 月 6 日（木）	東京＝釧路線	1 往復 2 便
2018 年 9 月 7 日（金）	東京＝女満別線	1 往復 2 便
2018 年 9 月 9 日（日）	東京＝札幌線	1 往復 2 便

計 4 往復 8 便

以上